

令和6年度 多摩市立多摩第三小学校 学校評価書

学校教育目標	
かしこく [自ら学び考え、協働して問題を解決する創造力豊かな子供]	○正しく [互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある子供]
たくましく [心身ともに健康で、人のかかわりの中で共に生きていく子供]	○は重点目標
目指す学校像(学校経営ビジョン)	
「あいさついっぱい みんなでつくる 笑顔あふれる 楽しい学校」 ～学校・保護者・地域が互いに連携・協働し、子供たちを育てます～	
目指す子供像	目指す教師像
・自ら学び、考え、粘り強く学習に取り組む子供 ・自他を尊重し、規範意識のある子供 ・望ましい人間関係を築くことができる子供	・児童理解に努め、授業改善を図ることができる教師 ・組織の一員としてやりがいをもって働くことができる教師 ・保護者、地域と連携・協働し、教育活動を行う教師

Ⅰ 自己評価結果と学校関係者評価の状況

(1) 確かな学力の育成

重点目標	・問題解決の過程を重視した子供主体の授業の実施 ・SDGsの達成を実現するESDの充実			
評価項目 (目標とする成果・指標 %)	自己評価		学校関係者評価	
	評語	現状の分析と改善策	評語	学校運営協議会委員の意見
子供が主体的に問題を解決する授業の実践を行い、「授業が楽しい」の肯定的評価を8割以上とする。	4	児童の「授業が楽しい」の肯定的評価は85%であった。主体的な問題解決の実践を校内研究でも取り組み、成果があった。	A	日々、授業改善の姿勢で実践を行うことが大切である。問題解決に際して、自ら考え、調べて結果が出せた時の喜びを体験した児童は、今後の人生においても柔軟に対応できる力をもつだろうから、授業が楽しいと感じる児童が多いことは喜ばしい結果である。
週3回程度、タブレット端末を使用して個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を意識した授業を行う。	4	8割の学級が毎日タブレット端末を使用して、学習の記録や考えの共有等、様々な活用を行い、効果的に使用している。	A	
SDGsを踏まえたESDの実践を各学期1回以上実施し、学習の成果を地域や保護者へ発表・発信する機会を設ける。	4	各学年充実した取組を行った。生活・総合発表会で学習の成果を地域や保護者に発表することができた。	A	
評価のまとめ	日々の授業改善や校内研究において、主体的な問題解決の実践に取り組んできたことで成果につながったと考えられる。今後もICT機器を効果的に活用し、教育の新しい流れも取り入れながら、授業力向上に努めたい。			

【評語について】

自己評価			学校関係者評価	
評語	達成状況	成果指標	評語	自己評価の適切さ
4	申し分なく達成した	90%以上～100%	A	適切である
3	おおむね達成した	70%以上～90%未満	B	おおむね適切である
2	やや下回った	40%以上～70%未満	C	適切でない
1	大きく下回った	40%未満	D	評価は困難である

(2) 豊かな心の育成

重点目標	・望ましい生活習慣と規範意識の確立 ・いじめの早期発見と未然防止に向けた指導の充実及び不登校対策の徹底 ・児童の自己肯定感を高める。			
評価項目 (目標とする成果・指標 %)	自己評価		学校関係者評価	
	評語	現状の分析と改善策	評語	学校運営協議会委員の意見
学校いじめ防止基本方針に基づいた取組や不登校対策を徹底し、児童アンケートの「学校が楽しい」の肯定的評価を8割以上とする。	3	児童の「学校が楽しい」の肯定的評価は、92%であった。いじめ防止や不登校対策に、教職員一丸となって取り組んだ。いじめ対策は、今後さらに見える形にする。	B	児童アンケートの肯定的評価が92%なら自己評価は4としてもよいのではないかと。自分に自信がある児童が、89%もいるのは大変喜ばしいことだと思う。児童がそう思える学校全体の環境が整ってきているのかと思う。今後は不足と考えられる部分を補ってさらに進めていただきたい。道徳実践の指導を徹底する。
主体的な学習活動や学校行事等の充実を図り、児童アンケートの「自分に自信がある」の肯定的評価を8割以上とする。	4	児童の「自分に自信がある」の肯定的評価は、89%であった。主体的な学びや学校行事等の充実を今後も図っていく。	A	
あいさつ運動を実施し、保護者アンケートの「あいさつをすることができる」の肯定的評価を8割以上とする。	4	保護者の「あいさつをすることができる」の肯定的評価は89%、児童アンケートも90%であった。今後もあいさつ運動を継続する。	A	
評価のまとめ	児童の肯定的評価は、3つの項目とも高い数値を示し、学校生活を前向きに捉え、自信をもって学校生活を送っている様子が見られる。今後も児童一人一人に目を向け、きめ細かな対応を心がけたい。			

(3) 健やかな体の育成

重点目標	・外遊びの推奨と体力向上旬間の実施 ・学校2020レガシーの取組の継続と充実			
評価項目 (目標とする成果・指標 %)	自己評価		学校関係者評価	
	評語	現状の分析と改善策	評語	学校運営協議会委員の意見
ロング昼休みの充実を図り、児童アンケート「休み時間に外で遊んでいる」の肯定的評価を8割以上とする。	3	ロング昼休みでは外遊びが充実しているが、児童の「休み時間に外で遊んでいる」の肯定的評価は77%であった。様々な機会を捉え、外遊びを推奨していく。	A	代々続いているロング昼休みは他校にない取組でよいと思う。児童自らが屋外での遊びができるような機会・仕組みを作り、実施していることがよい結果を出している源かと思う。心身のバランスのよい成長のために、児童一人一人に運動習慣が身に付くよう現在の試みをぜひ継続してほしい。
縄跳びやジョギング等の体力旬間を実施し、保護者アンケート「運動に親しんでいる」の肯定的評価を8割以上とする。	4	保護者の「運動に親しんでいる」の肯定的評価は87%であった。体力旬間では、すすんで運動に取り組む様子が見られた。	A	
学校2020レガシーとして障がい者理解、ボランティアマインドの育成を図り、外部講師を招いた学習の場を設ける。	4	外部講師を招いたり、車椅子や白杖等の体験を行ったりしてボランティアマインドの育成を図った。成果を総合発表会で発信した。	A	
評価のまとめ	ロング昼休みについては、体力向上につながるだけでなく、学級づくりの側面もあり、三小の特色ある取組の一つである。体力向上については、休み時間の外遊びと日常の体育や体力旬間等で計画的に取り組んでいきたい。			

(4) 家庭や地域との連携

重点目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校公開やホームページ等の情報発信による家庭や地域への理解推進</li> <li>・地域とともにある学校づくりの充実</li> </ul>			
評価項目	自己評価		学校関係者評価	
	評語	現状の分析と改善策	評語	学校運営協議会委員の意見
学校評価における地域・保護者の「学校の様子を知らせている。」の肯定的評価を8割以上とする。	4	保護者の「学校の様子を知らせている」の肯定的評価は96%であった。今後も更なる充実を図る。	A	PTA から三小サポートチームに変わりどうなるか心配したが、三小サポートチームがとても頑張っていて心強い。
地域行事に積極的に参加するとともに、地域学校協働活動の充実を図り、地域人材を生かした授業を各学年実施する。	4	地域行事に学校として積極的に関わるとともに、地域人材を生かした授業を各学年実施し、地域との連携を深めた。	A	左記項目にアグレッシブに実施されているのを実感する。学校公開の試みは児童自ら計画・調査・検討・発表する過程を経験しつつ、プレゼンで各児童の自己肯定感、達成感をうまく体験できていると思う。
三小サポートチーム・チームスタッフとの話し合いを年3回以上もち、共通理解を図り、各係活動の円滑な運営を推進する。	4	三小サポートチームやチームスタッフとは、必要に応じて話し合いを複数回もち、運営の充実を図った。	A	地域とも双方向の動きが活発で継続に期待する。
評価のまとめ	地域行事がさらに再開したことで学校との関わりも増え、地域学習としての位置付けも確立できた。三小サポートチームの活動も順調に進んでおり、学校とチームスタッフ、サークルとが連携し、円滑に運営することができた。今後は、様々な課題についても、話し合いの機会をもちながら解決していきたい。			

2 次年度に向けた学校経営の方向性、課題等

学校の状況としては、概ね落ち着いており、保護者・地域も学校に対して大変協力的である。

今年度、日々の授業改善や校内研究において、主体的な問題解決の実践に取り組んできた成果を、次年度の指導に生かし、児童の主体的な学びにつなげるとともに、ICT 機器を効果的に活用し、教育の新しい流れも取り入れながら、引き続き授業改善に努めたい。

また、保護者・地域とのつながりについては、さらなる連携を深めていくとともに、児童の健全なる育成を目指し、地域防災、安全対策、建て替え等、様々な課題に対しても対策を講じ、推進していきたい。

次年度の目指す学校像としては、「あいさついっぱい みんなでつくる 笑顔あふれる 楽しい学校」を継続し、自然に誰とでも挨拶のできる児童・教職員であることを目指すとともに、児童の意見や考えを取り入れながら学校運営を行っていききたい。

以上のとおり報告いたします。

令和 7 年 3 月 3 日

多摩市立多摩第三小学校 校長

坂野 真貴子

公印

# 令和6年度 学校評価書



## 多摩市立多摩第三小学校